

## 令和6年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和6年4月18日(木)

2 調査対象 第6学年児童48名

3 調査内容 (1)教科に関する調査(国語、算数)

①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(2)児童質問紙調査(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等の調査)

### 4 調査結果

#### (1)教科に関する調査

国語は、全国平均を下回りました。

算数は、全国平均を下回りました。

#### (2)児童質問紙調査

##### 成果が見られた項目

- 学校に行くのは楽しいと思いますか。
- 国語・算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。

##### 課題が見られた項目

- 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

### 5 学力向上の取組

今回の調査結果では、国語科の「話すこと・聞くこと」算数科の「数と計算」「変化と関係」の問題に課題が見られました。本校では、今後、次の4点について重点的に取り組んでいきます。

- ・授業の中で、意見や提案など自分の考えを話したり、それらを聞いたりする活動を取り入れます。目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することを意識できるような授業を行います。
- ・生活や学習の問題を発見して、自分の思いを表現したり友達に共感したりしながら、よりよい解決を目指す力を育む授業を行います。
- ・各教科において、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、新たな考えに気付いたりすることを通して、より質の高い授業を行います。
- ・数量の関係をつかみにくい問題の解決において、問題場面の数量の関係を捉え、式や図に表すなど自分の言葉で考えを書く時間を授業に取り入れます。

### 6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境作りについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

#### ○情報機器について

- ・携帯電話やスマートフォンでの通話やメールの時間・マナーなど、家庭でのルール作り(児童と約束した時間に机に向かい勉強する声かけや、落ち着いて勉強に集中できる学習環境作り)

#### ○家庭学習について

- ・学校から配付されている家庭学習の手引きを参考に家庭学習の習慣化と、励ましの声かけ

#### ○読書について

- ・新聞や情報誌など活字のある資料を話題とした家族の会話の推奨